

青少年奉仕

(Youth Service)



青少年とは



各ロータリアンの責務は、年齢30歳までの若い人すべてを含む青少年の多様なニーズを認識しつつ、よりよき未来を確実なものとするために青少年の生活力を高めることによって、青少年に将来への準備をさせることです。すべてのクラブと地区は、青少年の基本的ニーズを支援するプロジェクトに着手するよう奨励されています。基本的ニーズとは、健康、人間の価値、教育、自己開発であります。



新世代のための会議 (Conference for New Generations)

ロータリー・クラブは、地域社会レベルで、青少年が地域の指導者と関心事を話し合い、希望、夢、抱負を表明し、自分と地元地域社会の問題の解決策を探るための討論の場を提供すべきです。

(ロータリー章典40.050.3.)



青少年奉仕プログラム

新世代のためのR I常設プログラムには、インターアクト、ローターアクト、ロータリー青少年指導者養成プログラム、ロータリー青少年交換があります。年齢30歳までの多数の青少年が、将来リーダーとなるために必要なスキルを身につけようと、ロータリーのプログラムに参加しています。青少年プログラムの参加者は、地域のプロジェクトや指導力開発の研修、文化交流などに参加することによって、自分自身と世界について発見することができます。そのほか、ロータリアンを模範として、倫理、奉仕、親睦の理念についても学べます。

ライラ (RYLA : Rotary Youth Leadership Awards)

(ロータリー青少年指導者養成プログラム)



ロータリー青少年指導者養成プログラム (RYLA) は、ロータリーが実施する若者たちのための研修プログラムです。RYLAの対象となるのは年齢12～30歳の青少年です

が、多くのクラブや地区では、12～18歳、19～30歳など、年齢層を絞って実施しています。RYLAは、リーダーシップ、良き市民、人間としての成長を強調しています。



インターアクト (Interact)

インターアクトは、12歳から18歳までの青少年のための国際ロータリーの奉仕クラブです。インターアクト・クラブは、支援や指導を与えるロータリー・クラブが提唱して結成されますが、運営面でも経済的にも自立しています。

クラブ会員の構成はさまざまです。男子のみ、女子のみのクラブもあれば、男女混合からなるクラブもあり、その規模も大小さまざまです。会員基盤は1つの学校の学生から集められる場合もあれば、同じ地域社会内の2つ以上の学校から成る場合もあります。

毎年、インターアクト・クラブは少なくとも2つの社会奉仕プロジェクトを行い、そのうち1つは国際理解と親善を推進するものとされています。プロジェクトを通じて、インターアクター（インターアクト・クラブの会員）は地元社会や海外のクラブと友情のネットワークを築きます。奉仕活動は、インターアクターの活動の真髄です。ロータリーの奉仕の中で最も顕著かつ急速に発展しているプログラムの1つであり、120余りの国や地域に14,000以上のクラブを擁するインターアクトは、世界的な現象となりました。現在、320,000人以上の若者がインターアクトとかわりを持っています。



ローターアクト (Rotaract)

ローターアクトは、18歳から30歳までの青年男女のための、ロータリーが提唱する奉仕クラブです。ローターアクト・クラブは通常、地域社会または大学を基盤としており、地元のロータリー・クラブが提唱しています。ローターアクト・クラブは、提唱ロータリー・クラブの真の「奉仕のパートナー」であり、ロータリー家族の重要な一員です。

ロータリーの奉仕の中で最も顕著かつ急速に発展しているプログラムの1つとして、160余りの国や地域にある9,000以上のローターアクト・クラブを擁するローターアクト・プログラムは、世界的な現象となりました。



青少年交換 (Youth Exchange)

世界を前進させる力。ロータリー青少年交換に参加する学生は、最高で1年間、母国以外の国でホストファミリーと生活をともにし、学校へ通います。

ロータリーの長期と短期の青少年交換プログラムによって、参加者は、新しい生活様式、さらには新しい言語、そして自分自身についても多くのことを発見することになります。また参加者は、自国やその文化、自分の考えを出会った人々に伝える若き親善使節として、親しい友人を作りながら、世界を一つにする役割を担います。

年間8,000人以上の若者が、ロータリー青少年交換を通じて貴重な体験をしています。これは、一生に一度の機会です。